

認定申請書

（第一面）

建築基準法第 条 第 項の規定による認定を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁 松戸市長 様

平成 年 月 日

申請者氏名 印

【1. 申請者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 設計者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

※手数料欄

※受付欄

平成 年 月 日

第 号

係員印

※決裁欄

※認定番号欄

平成 年 月 日

第 号

係員印

(第二面)

申請区域及びその区域内の建築物等に関する事項

【1. 地名地番】

【2. 住居表示】

【3. 都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別】

都市計画区域内

準都市計画区域内

都市計画区域及び準都市計画区域外

【4. 防火地域】

防火地域

準防火地域

指定なし

【5. その他の区域、地域、地区又は街区】

【6. 道路】

【イ. 幅員】

【ロ. 申請区域と接している部分の長さ】

【7. 申請区域の面積】

【イ. 申請区域の面積】 (1) () () () () ()

(2) () () () () ()

【ロ. 用途地域等】 () () () () ()

【ハ. 建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率】

() () () () ()

【ニ. 建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建ぺい率】

() () () () ()

【ホ. 申請区域の面積の合計】 (1)

(2)

【ヘ. 申請区域に建築可能な延べ面積を申請区域の面積で除した数値】

【ト. 申請区域に建築可能な建築面積を申請区域の面積で除した数値】

【チ. 備考】

【8. 建築物の番号】 () () () () ()

【9. 敷地面積】 () () () () () (合計)

【10. 建築面積】 () () () () () (合計)

【イ. 建築面積】 () () () () ()

【ロ. 建築面積の申請区域の面積に対する割合】

【11. 延べ面積】 () () () () () (合計)

【イ. 建築物全体】 () () () () ()

【ロ. 地階の住宅の部分】 () () () () ()

【ハ. 共同住宅の共用の廊下等の部分】

() () () () ()

【ニ. 自動車車庫等の部分】 () () () () ()

【ホ. 住宅の部分】 () () () () ()

【ヘ. 延べ面積】

【ト. 延べ面積の申請区域の面積に対する割合】

【12. 用途地域】 () () () () ()

【13. 附属自動車車庫の床面積等】

【イ. 建築物に附属する自動車車庫の床面積の合計】

() () () () ()

【ロ. 建築物に附属する自動車車庫の用途に供する工作物の築造面積】

() () () ()

【14. 建築物の数】

【イ. 申請に係る建築物の数】

【ロ. 申請区域内の他の建築物の数】

【15. 建築基準法第56条第7項の規定による特例】

【イ. 申請区域全体における特例の適用の有無】 有 無

【ロ. 適用があるときは、特例の区分】

道路高さ制限不適用 隣地高さ制限不適用 北側高さ制限不適用

【16. 工事着手予定年月】 平成 年 月 日

【17. 工事完了予定年月】 平成 年 月 日

【18. その他必要な事項】

【19. 備考】

(第三面)

建築物別概要

【1. 建築物の番号】			
【2. 工事種別等】	<input type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 既設
【3. 構造】	造	一部	造
【4. 耐火建築物】			
【5. 階数】			
【イ. 地階を除く階数】			
【ロ. 地階の階数】			
【6. 高さ】			
【イ. 最高の高さ】			
【ロ. 最高の軒の高さ】			
【7. 用途別床面積】			
	(用途の区分) (具体的な用途の名称) (床面積
【イ.】	() () (
【ロ.】	() () (
【ハ.】	() () (
【ニ.】	() () (
【ホ.】	() () (
【8. その他必要な事項】			
【9. 備考】			